

# 村上 龍氏 絶賛!!

「キューバの魅力の奥深さを、  
正確に伝える希有な書物。」

男はみんなヒモ？ じつは辛いものが苦手？  
勝新太郎が有名人？

…これってほんとに“ゲバラの国”の人ですか！？  
日経新聞の人気連載、待望の単行本化！

## あっけらかんの国 キューバ 革命と宗教のあいだを旅して

明治大学の現役教授でありながら、現地の黒人信仰〈サンテリア〉の司祭になってしまった著者が「格言」で読み解く、ゆるくてタフなキューバ人の素顔とは。

【著者略歴】越川芳明（こしかわ・よしあき）

1952年生まれ。明治大学文学部教授。専門は英米文学だが、90年代からは中米地域の混交文化の調査をフィールドワークとしており、13年には現地の黒人信仰「サンテリア」の司祭となる。翻訳家、映画評論家としても知られ、トマス・ピンチョンやステーブ・エリクソンなどの翻訳をいち早く手掛けた。翻訳以外にも、『ギターを抱いた渡り鳥ーチカーノ詩礼賛』（2007年）、『壁の向こうの天使たちーポーター映画論』（2014年）など著書多数。



越川 芳明【著】

四六判・並製・224頁

定価：本体1800円（税別）

ISBN 978-4-908260-04-9

低正味の直取引(返品可)でトランスビューが決済代行しますので**新規手続不要**



猿江商會の商品は、トランスビューの取扱いで納品します。直接取引の条件は、トランスビューの商品とすべて同じ(返品随時可)です。取次ルートの場合は、太洋社経由(買切・返品不可)になります。トランスビューとお取引がないお店からのご注文の際は、小社からご連絡いたします。ご注文は1冊からお気軽にどうぞ。

■貴店名

■ご担当

あっけらかんの国  
キューバ

冊

FAX 0120-999-968